

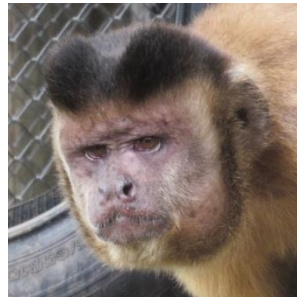
かみねっちょ新聞

令和 5年 4月号

フサオマキザルのふさげ

フサオマキザルと言えば、頭の上にある立派な房毛（ふさげ）がトレードマーク。当園のフサオマキザルたちにも立派な房毛がある…と思いきや、房毛は大人にしかありません！何歳になったら子どもたちの房毛が目立つようになるのか…？気になって仕方がない。という事で、今年で4歳となるタケシ（♂）の生まれてからの房毛の変化をみてみましょう。

↓もいととした
なだらかな房毛



← 父：フトシ（♂）

↓群れの中でも一番立派な房毛、とがった感じ



← 母：ユメ（♀）

生まれた時の様子。

頭の上に房毛は見当たらず、凹凸の無い丸い頭です。



↑ 2019年4月

↓ 2022年5月

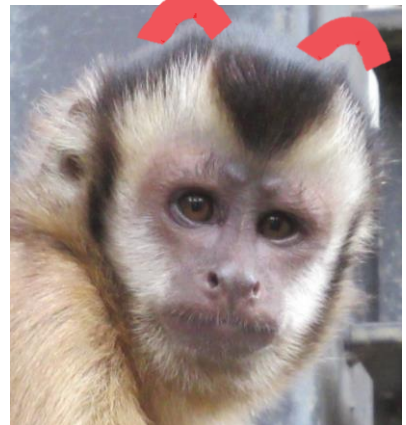
1歳になりました。前頭部の毛が盛り上がっているようにも見えなくもない？でも二股にはわかれていません。



↑ 2020年4月

↓ 2023年3月

2歳です。小さなツノ/程度ではありますが、見方によっては房毛ができてきたようにも見える…？



↑ 2021年4月

結果：まだ房毛は目立たず、

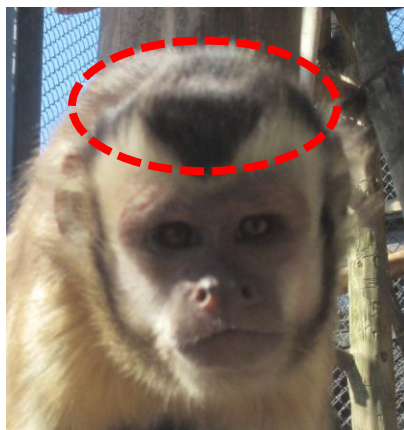
これからの成長に期待！

約4年間の房毛の変化を追いましたが、大きな変化はありませんでした。タケシ（♂）はまだこどもで性成熟まであと3～4年程度かかるため、そのころには立派な房毛が生えるのかな…？大人でも父母のように房毛には個体差があるので、どんな房毛になるのか楽しみです！フサオマキザルの前を通るときは是非個性豊かな房毛にご注目下さい！

3歳。う～ん…2歳との違いがほぼありません。



もう少しで4歳となる、最新の様子！
気持ち房毛が目立ってきたように見えるような、見えないような…。



飼育員 本田

動物園の花粉症事情

4月に入り暖かくなって嬉しく思う人と、うんざりする人がいると思います。来園者の方も、動物園職員たちも悩まされている花粉症。スギやヒノキなどの植物の花粉が原因で生じるアレルギー症状を言いますが、この字づらを見るだけでムズムズしますか？いや、もうしてますか？幸いなことに自分は症状がないので、みなさんの辛さを想像するしかできません。そこでふと思ったのは、かみねの動物たちも花粉症で悩まされているのかどうか。よくニュースで二ホンザルが涙と鼻水でくしゃくしゃになった顔を目にしますが、ヒトにとても近いチンパンジーは？その他の動物たちは？そこで各動物担当に聞いてみました。まず二ホンザル。担当者に聞いてみたところ、症状が出ているサルはいないそうです。続いてチンパンジーの担当者にも聞いてみたがいけないとのことでした。その他の動物では、ボリビアリスザルがこの時期にくしゃみをよくしているそうですが、それが花粉症かどうかは定かではないということでした。少し調べてみると、犬猫にも花粉症の症状が出るそうですが鼻水やくしゃみより目の周りがかゆくなることが多いようです。症状がひどい動物と、かみねの動物たちとは何が違うんでしょうかね？なんて花粉のことはばかり考えていたらだんだんムズムズしてきました。でもこの程度はまだまだ発症ではないはず！強い気持ちで今年も乗り越えたいと思います。

飼育員 にしの

「ライオン きぼうの誕生日」といふなか



ほんとにたべあきただけ...?

5月の予定

動物園フォトコンテスト、作品募集期間 5/1(月)~5/14(日)

GW 特別ガイド 5/3(水)~5/6(土)

チンパンジーの森をつくろう 5/27(土) ※事前応募制



詳細はかみね動物園ホームページをご覧ください

または 0294(22)5586 まで



YouTube

SNSでも写真や動画、最新の情報をお知らせ中!

Twitter



Facebook

200 かみね 50号

発売中!!

毎年発行している「200 かみね」がついに今年度で50号を突破しました!

今回の「200 かみね」も様々な内容が盛りだくさん!

「かみね動物園」または「ぷらっとひたち」にて

200円(税込み)で販売中です!

是非お手に取ってご覧ください♪

